

しんがたころなういるす ひと ふ
新型コロナウイルスに なる人が 増えているために

これから おこな
行 うことについて

ねん がつ にち
2022年7月15日

きょうとふ
京都府

1. ワクチン接種を早くします

■早めに ワクチンを 打ちましょう

・60歳以上の人や 病気がある人は 病気がひどくならないように

4回目の ワクチン接種を 受けて ください

・3回目の 接種をしたら ワクチンの 力が 戻ってきます。

まだ 打っていない人は 早めに 接種を してください。

(1) ワクチンの 接種を 多くの人ができるように します

3回目の 接種を 進めます

若い人への 接種の お願い

お盆(*1)や 夏休みの 帰省(*2) を する前に、若い人へ 接種を お願いしています。

(SNS や動画などを使って お願いしています)

若い人が 接種しやすいように する 取組みを 続けます

市町村：ファイザー ワクチンの 接種会場 を 作ります

京都府：京都タワー 会場で ノババックス ワクチン(*3)が 接種できます

大学・会社 などへ ワクチン 接種バス<=バスに 医者や 看護師が

の 乗っています>を 送ります

(*1) 亡くなった人の 霊を なぐさめる 日本の 夏の 文化で 8/13~8/16頃です

(*2) 家族や 友だちに 会いに 行くこと

(*3) 2022年 4月に 国が 認めた 新しい ワクチンです (武田薬品工業株式会社が 作っています)

4回目の 接種が できる 人を 増やします

4回目の 接種が できる 人 (病院で 働く医者や 看護師・高齢者施設(*4)で

働く人 など) を 増やします

(*4) 年をとった人が 世話を してもらいながら 住む 場所

(2) 高齢者施設の4回目の接種を早くします

3回目の接種から5か月が過ぎた人から4回目の接種が早くできるようにします

◆ 高齢者施設にワクチン接種チームが行きます。

○ 医師、看護師などが高齢者施設に行って

多くの人々が早く接種できるようにします。

○ 対象

京都府にある高齢者施設

※ 約5人以上の人が接種を受けようとしているところ

(理由がある施設は5人より少なくても行きます)

※ 同じ施設に何回も行くこともあります。

2. 検査がもっと多くできるようにします

(1) 無料の検査をやすくします

お盆や夏休みで帰省が多い時に大きい駅の前で検査がもっとできるようにします

◆ 大きい駅前での検査を増やします。

(京都駅、京阪出町柳駅、近鉄大久保駅)

・ 多くの人々が検査できるようにブースを増やします。(18ブース→30ブース)

1日に約1.7倍の検査ができるようにします(707回/日→1,210回/日)

・ 検査が始まる時間を早くします(それぞれ1~2時間早くして朝8時に始めます)

・ 8月5日(金)~18日(木)まで検査を増やします。

■ 病気がうつることに不安を感じる症状がない人は

検査を受けてください

国の法律(特措法第24条第9項)により

<病気がうつることに不安を感じる京都府に住んでいる人(症状がない人)に

無料で検査をします。(7月16日~しばらくの間)>

(2) 高齢者施設、幼稚園・保育所などで検査をします

施設などで新型コロナウイルスにならないためにすること

◆高齢者施設などで働く人、学校などで働く人に検査をします。

・新型コロナウイルスになった人を早く見つけて新型コロナウイルスを広げないで仕事を続けるようにします。そのために高齢者施設、障害者施設(*1)、小学校・幼稚園・保育所などに検査キットを配ります。これからも時々必要な分を追加で配ります。

高齢者施設・障害者施設の人が住んでいる施設 17,000キット

小学校、特別支援学校(*2) 13,000キット

幼稚園、保育所など 17,000キット

(*1) 心身に不自由があって助けが必要な人のための場所

(*2) 心身に不自由があって助けが必要な子どものための学校

◆施設の中で病気を広げないためにすることを専門チームが教えます。

・お願いがあった高齢者施設や子どもの施設などで病気を広げないためにすることを教えます。各施設に行って空気を外に出したり外から空気を入れることなどのアドバイスもします。

実際にした数：学び会に来た人 620人 アドバイス 168施設

3. しっかりと ^{へ や} 部屋の ^{くうき} 空気を ^{そと} 外に ^だ 出したり ^{そと} 外から ^{くうき} 空気を ^い 入れる こと

■ ^{たてもの} 建物の ^{なか} 中で ^う ウイルスが ^{はい} 入った ^え エアロゾル (* 1) を ^す 吸って ^{びょうき} 病気に ^{うつらない} うつらないために、しっかりと ^{へ や} 部屋の ^{くうき} 空気を ^{そと} 外に ^だ 出したり ^{そと} 外から ^{くうき} 空気を ^い 入れて ください。

(* 1) ^{くうきちゆう} 空気中を ^と 飛んでいる ^{ちい} 小さい もの

・ ^{え あ} エアコンを ^{つか} 使っている ^{とき} 時も「^{まど} 窓を ^あ 開ける」「^{せんぷうき} 扇風機 (^{かぜ} 風を ^{おく} 送る ^{きかい} 機械) と ^{かんきせん} 換気扇 (^{へ や} 部屋から ^{くうき} 空気を ^お 追い ^だ 出す ^{ふあん} ファン) を ^{つか} 使う」など、

こまめに ^{へ や} 部屋の ^{くうき} 空気を ^{そと} 外に ^だ 出したり ^{そと} 外から ^{くうき} 空気を ^い 入れて ください。

< ^{にさんかたんそ} 二酸化炭素を ^{はかる} はかる ^{ものがある} ものがある ^{とき} 時は ^{1,000ppm} 1,000ppmより ^{すく} 少ないように して ください >

・ ^{いえ} 家や ^{かいしゃ} 会社での ^{かいぎ} 会議 など ^{おな} 同じ ^{ばしょ} 場所に ^{なが} 長く ^{とき} いる ^{びょうき} 時は ^{うつる} 病気に ^{うつる} うつる ^{かのうせい} 可能性が ^{たか} 高ま
ります。 ^{へ や} 部屋の ^{くうき} 空気を ^{そと} 外に ^だ 出したり ^{そと} 外から ^{くうき} 空気を ^い 入れる ^{こと} ことに ^{ちゅうい} 注意して ください。

・ ^{とく} 特に ^{こうれいしゃしせつ} 高齢者施設、^{がっこう} 学校、^{ほいくじょ} 保育所 など ^{くうき} では ^{いりぐち} 空気の ^{でぐち} 入口と ^{つく} 出口を ^{つく} 作って ^{くうき} 空気が ^{よく} よく ^{なが} 流
れるように して ください。

・ ^こ 子ども ^{たち} たちが ^{おほく} 多く ^{あつ} 集まる ^{ところ} ところでは ^{まわ} 周りの ^{おとな} 大人が ^{くうき} 空気の ^{だし} 出し ^い 入れを ^{しっかり} しっかり
して ^{びょうき} 病気を ^{ひろ} 広げない ^{よう} ように ^き 気をつけて ください。

4. 保健所や 病院の 働きをよく します

(1) 保健所で 働く 人を 増やし、 働きをよく します

新型コロナウイルスに なった人に 連絡などが 速く できるように 保健所で 働く人を 増やします → 病気が ひどくなる 可能性が 早く わかって、本人と 家族の 不安を 減らします

- ◆ 病気になる 人が 増えている ので、保健所の 仕事を 手伝う人を 早く 増やします
 現在 これから (2022年7月 下旬 ぐらい)

<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px;">保健所で 働く 人</td> <td style="padding: 5px;">やく 約490人</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">保健所の 人</td> <td style="padding: 5px;">やく 約260人</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">手伝う 人など</td> <td style="padding: 5px;">やく 約230人</td> </tr> </table>	保健所で 働く 人	やく 約490人	保健所の 人	やく 約260人	手伝う 人など	やく 約230人	➡	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px;">保健所で 働く 人</td> <td style="padding: 5px;">やく 約1,100人</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">保健所の 人</td> <td style="padding: 5px;">やく 約350人</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">手伝う 人など</td> <td style="padding: 5px;">やく 約760人</td> </tr> </table>	保健所で 働く 人	やく 約1,100人	保健所の 人	やく 約350人	手伝う 人など	やく 約760人
保健所で 働く 人	やく 約490人													
保健所の 人	やく 約260人													
手伝う 人など	やく 約230人													
保健所で 働く 人	やく 約1,100人													
保健所の 人	やく 約350人													
手伝う 人など	やく 約760人													

- 保健所の 仕事が 遅く ならないように 手伝う人に 動画の 学習 などを つづけます
- 保健師が 身体の 様子を 確認する ことなどに 集中 できるように 保健所の 仕事を 本部に 集めて 負担を 減らします

京都府新型コロナウイルス療養証明書等発行センター<=新型コロナウイルスを 自宅や 施設で 治した ことを 確認する 紙を 出すところ> (5/23)、京都府新型コロナウイルス陽性者登録センター<=新型コロナに かった人を 登録するところ> (2/10)、京都府宿泊療養者搬送調整センター<=泊まって 病気を 治す人を 運ぶ場所を 決めるところ> (2/10)、京都府濃厚接触者等相談センター<=新型コロナウィルスに かった人の 近くに いた人が 相談できる ところ> (2/10)

(2) 高齢者施設などに 医師や看護師が 行き やすく します

高齢者施設などで 安心して 過ごして もらう ために 医師や 看護師が 行き やすく します

◆ 高齢者施設などに 医師が 行き やすく します

・「施設を 担当する 医師や 助けてもらう 病院」に 地域の 病院を 増やして 医師が 施設に 行き やすく します

◆ 看護師を 施設に 送ります

・施設の 中で 病気や けがの ケアをする 看護師を 京都府から 施設に 送ります

◆ 医師が 施設に 行き やすい ように チームを 作ります

・新型コロナウイルスに かかった人が いる 施設の 医療の 状況を 確認します。

医師が 患者の ところへ 行き やすい ように まとめます。施設の 担当 医師が 必要な 時に 助けます。

(3) 病院で 入院して 病気を 治す機会を 多く します

病気になった 人が 多くなる ことを 考えて 重い 症状から 軽い 症状の 人まで 病院で 治す機会を 多く します

ころなういるす びょうき ひと 新型コロナウイルスの 病気になった 人が つか ベッド がつ にち 使えるベッド (3月31日)		がつ にち 7月19日	ふ かず 増えた数
びょういんかす 病院数	53 病院	びょういん 56 病院	びょういん 3 病院
べつど すう しょう ベッドの数 (床)	830 床	べつど すう しょう ベッドの数 851 床	しょう 21 床
あらい しょうじょう ひと ベッド 重い 症状の 人の ベッド	171 床	しょう 175 床	しょう 4 床
より あらい しょうじょう ひと ベッド より 重い 症状の 人の ベッド	51 床	しょう 51 床	
ちゅうかん しょうじょう ひと ベッド 中間の 症状の 人の ベッド	490 床	しょう 493 床	しょう 3 床
しょうじょう ない かる しょうじょう ひと ベッド 症状がない・軽い 症状の 人の ベッド	169 床	しょう 183 床	しょう 14 床
びょういん ながす 軽に まつ ところ (仮の 場所) 病院で 治す 前に 待つ ところ (仮の 場所)	110 床	しょう 110 床	
合 計	940 床	しょう 961 床	しょう 21 床

※他に、お腹に 赤ちゃんが いる 人 など 思いやりが 必要な 人の ための ベッド 20 床

5. 病気に ならない ために いつも 気をつける こと

新型コロナウイルスに かかる人が 急に 増えて います。 建物の 中や 家庭 または 会話を し ながら 飲んだり 食べたりする 場所などでは 病気が 広がる 可能性が 高いです。 まずは これ まで お願いして いる『「自分が 病気に ならない」「ほかの人に 病気を うつさない」「病気を ひろげない」ように 生活する ために』する ことを しっかり 行って ください。

そして 夏には 熱中症(*1)に 気をつけて 次の 病気に ならないために する ことを おこな 行って ください。

(*1) 熱中症 = 温度や 湿度が 高い場所に いるうちに 体の 調子が 悪く なって しまうこと

■ 飲んだり 食べたり する ときに 病気を ひろげない ために

・ 飲んだり 食べたり する ときには マスクを しなため 病気に なる 可能性が 高ま ります。 会話を する 時は マスクを して ください。

■ 熱中症に 気をつけて 病気に ならない ために する こと

・ 夏に マスクを すると、熱中症の 可能性が 高ま ります。

マスクは 次の 時に 必要です。熱中症に ならない ために マスクを つけたり

はず 外したり して ください。

建物の 中： 会話を する とき、 会話は なくても 人との 間が 狭い とき

建物の 外： 人との 間が 狭い とき

■ 自宅で 治療する 人や 病気に なった 人の 近くに いた 人は

・ 自宅で 治療する ときは 外に 出ないで ください。 同じ 家に 住む 人が いる ときは 生活する 空間を できる 限り 分けて ください。

・ 病気に なった 人の 近くに いた 人や 同じ 家に 住む 人が 病気に なった 人は 病気に なっている 可能性が 高いです。 急ぐ 用事がない ときは 家の 外に 出ないように して ください。

さんこう 参考 『「自分が 病気に ならない」「ほかの人に 病気を うつさない」「病気を ひろげない」ように 生活する ために』(2022年 5月 25日)

I 一人ひとりが 病気に ならないために

病気を ひろげないように 生活していくために

「自分が 病気に ならない」「ほかの人に うつさない」

「病気を ひろげない」を いつも 考えて 行動して ください

1 いつも 気をつける こと

- ・ 部屋の空気を 外に 出したり 外から 空気を 入れる・手を 洗う
消毒をする
- ・ 少しでも 熱や 咳があるときは 病院に 電話をしてから 行きます。
一緒に 住んでいる人は 仕事や 学校などには 行かないでください。
- ・ 自分や 家族が 少しでも 体が おかしいと 思ったときは 一緒に 住ん
でいる人は だれも 外に 出ないでください。
- ・ 人と人の 間を 広くする。大きな声で 話さない。

自分が 病気に ならないために

- ・ 正しく マスクをつける・手を 洗う・いろいろな場所に 置いてある 消毒を 使う・
部屋の 空気を 外に 出したり 外から 入れたりする。
- ・ 「三つの密(*3)」になるところへは 行かないでください。人と人の 間を 広くする。
大きな声で 話さない。
- ・ 旅行や 帰省(*4)をするとき・多くの人 が 集まる場所へ行くときは 気をつけて 病気に なら
ないための 行動を してください。

(*3) <= 空気が 出たり 入ったりしない 場所・多くの人 が 集まる 場所・人との 間が 近い場所 >

(*4) <= 家族や 友だちに 会いに行くこと >

ほかの人に 病気を うつさなために

- ・毎朝 熱がないか 体の温度を 計って 熱や 咳があるときには 病院などに 相談してください。
- ・年をとった人・病気がある人・周りに 年をとった人や 病気の人がいる人は 病気が うつりやすい場所には 行かないように 気をつけてください。
- ・会社や 仕事で 病気に 気をつけながら 働くことが できるように してください。

年をとった人

病気がある人

家に 年をとった人・病気の人がいる人

家で 仕事ができるように したり
仕事に 来る 時間を 変えるなど

病気を ひろげないために

会社などで ひろげないために

- ・多くの人に 会わないように するために 家で 仕事をする・会社に行く日や 時間を 変える・自転車などで 行ってください。
- ・働く人が 会社に 来たときに 熱がないか 確かめてください。働く人や その家族に 熱や 咳があるときは 仕事に 来ないようにして 病院に 相談してください。
- ・会社の中で 仕事をする部屋 だけでなく 食堂・休憩をする部屋・服を着替える部屋・タバコを吸うところでも 病気が ひろがらないよう 気をつけてください。
- ・国の法律 (特措法第 24 条 9 項) のお願い。仕事の 種類に 合わせた 病気を ひろげないための ルールを 守ってください。

学校・保育所などで ひろげないために

- ・学校・保育所などで 病気を ひろげないための ルールを 守って 生活や 送り 迎えをしてください。
- ・毎朝 子どもが 熱がないか 体の温度を 計ってください。家族や 子どもに 熱や 咳があるときは 学校や 保育所へ 行かないで ください。
- ・学校などが 休みのときでも 病気になりやすい 行動は しないで ください。

病院・高齢者施設(*5)で ひろげないために

(*5) <= 年をとった人が 世話をしてもらいながら 住む場所>

- ・病院や 高齢者施設で 病気を ひろげないために 決められた ルールを 守ってください。
- ・高齢者施設で 病気が ひろがらないように 働く人は 検査を してください

2 正しくマスクをしましょう

建物の外で 人との間が狭い（2m以下）場所で 会話を するときは マスクを しましょう

建物の中で 人との間が広いとき（2m以上）や 会話を ほとんどしない場所は マスクの 必要は ありません

・マスクについて

（※ 2022年5月23日に国の考えが新しくなりました）

	人との間が 広いとき (2m以上)		人との間が 狭いとき (2m以下)	
	建物の中 (注)	建物の外	建物の中 (注)	建物の外
会話を する	マスクを するほうが よい	マスクの 必要は ない ★	マスクを するほうが よい	マスクを するほうが よい
会話を ほとんど しない	マスクの 必要は ない	マスクの 必要は ない ★	マスクを するほうが よい	マスクの 必要は ない ★

(注) 外からの 空気が 入らないところ・建物の中・地下街・電車やバスの 中など

※夏の 暑い季節は 熱中症 (*) に ならないために 建物の外の ★場所では マスクを しない
ほうがよい。

(*) < 熱中症 = 温度や 湿度が 高い場所に いるうちに 体の調子が 悪くなってしまうこと >

※年を取った人などに 会うとき、病気が ひどくなりやすい人に 病院で 会うときは できるだけ
マスクを してください。

3 飲んだり 食べたり するときの 病気を 広げないための 取組み

飲んだり 食べたり するときには

- ・病気を ひろげないための ルールを 守っている店 (認証店) を 利用しましょう
- ・話を するときは マスクを しましょう
- ・店では 大きな声で 話を しないように しましょう
- ・席と席の 間を 広く しましょう。店に 長い時間 いないように しましょう

※認証店：京都府が 決めた ルールを 守っている店

- ・アクリル板を 置く
- ・店の中の 空気を 出して 外から 空気を 入れることなど

Ⅲ 京都府はワクチン接種(+2)を多くの人ができるようにします

市・町・村と一緒にワクチン接種をします

- ・ワクチン接種をしたい人はできるだけ打ってください。
- ・ワクチン接種をしたい人（学校に行ってる子どもも受けることができます）が行けるように会社や学校は協力してください。